

0-2-1

HMK 米の血圧及び HbA1c への影響

Influence of HMK rice on blood pressure and plasma HbA1c

○許 鳳浩¹⁾, 浦田 哲郎¹⁾, 上場場 和夫¹⁾, 齋藤 義憲²⁾,
川端 克司³⁾, 鈴木 信孝⁴⁾

1) 医療法人ホスピター 浦田クリニック

2) 株式会社ライフサイエンス研究所

3) NPO 法人 代替医療科学研究センター

4) 金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 臨床研究開発補完代替医療学講座

In this study, we examined the influence of a newly developed HMK rice on blood pressure, plasma HbA1c and Th1/Th2. Twenty five subjects without serious disease were recruited. After the consumption of the control rice for eight weeks, HMK was ingested for sixteen weeks continuously. After the ingestion of HMK rice, systolic blood pressure and plasma HbA1c levels were significantly lower than during the control rice phase. This would indicate that the intake of HMK rice could be useful in the improvement of metabolic syndrome.

【目的】

新規開発の精米技術を用いた「ほっともっと金芽ごはん」(HMK 米) の生活習慣病関連因子 (血圧、HbA1c など) への影響について検討した。

【方法】

40 歳以上の重篤な疾患を有しない医療法人ホスピターの施設入居者 25 名を対象に、通常精米の白米を 8 週間 (対照群)、引き続き HMK 米を 16 週間 (試験群) 摂取させた。評価項目は、血圧、HbA1c をはじめ、体脂肪率、メタボ関連因子等とした。試験は本学会の倫理審査委員会の承認下を実施した。

【結果】

対照米摂取 8 週目と HMK 米摂取 16 週目の収縮期血圧を比較したところ、HMK 米が有意に低下し ($p<0.01$)、拡張期血圧も低下傾向を示した ($p=0.079$)。体脂肪率は対照米に比べ HMK 米の方が低値の傾向 ($p=0.064$) であった。さらに、HMK 米では、摂取前と摂取 8 週目の Th1/Th2 を比較したところ上昇する傾向が認められた ($p=0.059$)。

血中 HbA1c の層別解析では、摂取前に正常値を示した者 ($n=19$) では、対照米摂取後と比べ HMK 米摂取後の方が有意に低値であった ($p<0.01$)。一方、摂取前に異常高値を示した者 ($n=5$) では、HbA1c 値に有意差はみられなかった。

【結論】

HMK 米の連続摂取は、血圧や HbA1c に対し有用であり、メタボリック症候群の改善に寄与する可能性が考えられた。また、免疫機能については、今後、さらに例数を増やし検討する価値があると思われる。